

# マルハン北日本が進めた「現金管理改革」とは

オープン出納システム『WAVE Pro』がホールの現金管理業務を変革する。マルハン北日本カンパニーが実感した導入効果とは――。

グローリーナスカ  
オープン出納システム『WAVE Pro』



現金管理工数  
42%削減



紙幣・硬貨の計数・整理・記録・保管を1つのシステムに集約し、出納業務の省力化と厳正化を支援するオープン出納システム『WAVE Pro』。

## 長年の課題だった現金管理改革への挑戦

人手不足や生産性向上への対応が求められるなか、マルハン北日本カンパニーが以前から取り組みたいと考えていたテーマの一つが現金管理業務の改革だった。接客やホール巡回、スタッフ育成など、人にしかできない業務へ時間を費やしたい一方で、現金管理には回収、計数、仕分け、記録、確認といった定型業務が数多く残されていた。

特に出納業務は営業に欠かせない重要業務でありながら、多くの時間と労力を必要とする。正確性が求められるため違算が発生すると確認作業が必要となり、現金管理だけは長年大きく運用を変えられずにいた。

同社では約20年間、金種ごとの枚数や金額を帳簿へ記録する



マルハン札幌北店(札幌市東区)  
総台数1,039台(P372/S667)



吉岡政紀店長

運用が続いており、現場負担の軽減と管理レベル向上の両立が課題となっていた。そうした悩みに応えたのが、グローリーのオープン出納システム『WAVE Pro』である。

北店である。

## 現金管理工数を約4割削減

マルハン札幌北店の吉岡政紀店長によると、『WAVE Pro』導入後は入出金内容や操作履歴が自動記録されるため、手書き台帳が不要となった。計数や整理作業も効率化され、同社の調査では1日約180分かかっていた現金管理業務が約104分となり、約76分の削減を実現した。

また、入出金や操作履歴が記

録されることで人的ミスが減少し、問題発生時の確認も容易になった。現金に触れる機会が減ることで、セキュリティ向上やスタッフの心理的負担軽減にもつながっている。

こうした成果を受け、マルハン北日本カンパニーでは2026年9月時点で23店舗まで導入が広がっており、今後もさらなる導入拡大を検討しているという。運用面でもグローリーナスカのサポート体制は高く評価されており、トラブル時もコールセンターが親身に対応。安心して運用できる環境が現場を支えている。

吉岡店長は「本来、取り組みたいことに時間をかけられるようになった」と語り、創出された時間は、地域とのつながりを深める活動や、接客など本来注力すべき業務に充てられるようになった。

現金管理改革による1日76分の削減効果は、単なる時間短縮にとどまらず、店舗運営の質を高める余地を生み出している。



同店ではグローリーの「セルフPOSシステム」を導入し、賞品交換の「オールセルフ化」を実現。吉岡店長は「賞品補充の際に、機械側で賞品種別を判別し、エラー表示する機能が優れている」と、人為的ミスの予防機能を評価。

現金回収・集計
再鑑業務※

**WAVE 導入前**

- 回収金の計数
- 金種振分けと整理
- 輪ゴムかけ
- 用途ごとに仕分け
- 帳簿に記録
- 金庫へ収納

金庫の現金を取り出し  
金種ごとに計数  
帳簿に記録  
金庫に現金を収納

※再鑑：金額の再確認(2人作業)

**WAVE 導入後**

回収金をセットして入金操作をするだけ

ターミナルを確認後レシート印字するだけ